

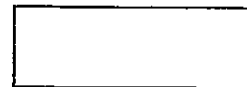
平成27年度島根大学大学院  
教育学研究科入学者選抜試験問題（I期）  
《教育内容開発専攻 自然系教育コース》  
外国語科目

注 意

- 1 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。
- 2 問題紙3枚、解答用紙2枚、下書き用紙1枚である。

指示があってから確認し、解答用紙と下書き用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。

- 3 解答は、解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙は、持ち帰ること。



## 《自然系教育コース》

### 外国語 問題

---

下記の英文は、2014年6月に科学誌 Nature に掲載された記事である。下線部を参考にしながら、次の問いに答えよ。

問1. この10年、特に2010年から2012年にかけての中国の大学入試状況について、本文に従って数値を交え具体的に説明せよ。

問2. 中国の入試状況がこのまま続くと、どのような弊害が起こると著者は危惧しているか。本文中にある knock-on effect for science や 'Matthew effect' を参考にして記述せよ。

問3. 過去において *keju* の果たした役割、及び *gaokao* に引き継がれた精神について、本文に則して説明せよ。

問4. 2011年の公的資金の都市部と農村部との違いについて、本文に従って数値を交え具体的に説明せよ。

問5. 現状を打開するための3つの分野でのアクションについて、本文に則して説明せよ。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

英文中の下線及び(精華大学) (科学) (高考) の3文字は出題者が書き入れた。

出典: Nature 510, 445 (26 June 2014) doi:10.1038/510445a